ようこそ先輩！

山本将大（まさひろ）さん（宮古山口病院勤務）

（平成２５年度卒業）

宮北を卒業後、金沢医療技術学校に進学し、今は山口病院に勤務しています。看護の仕事は人の命と向き合うということで重い責任がありますが、それをやりがいと感じながら、日々、患者さんに接しています。勤務時間が不規則で深夜に帰宅することもありますが、そんな時でも朝はきまった時間に起きるようにしています。

私が高校に入学する直前に、東日本大震災が起きました。入学式がいつになるか分からないまま避難所で過ごしていました。四月二十八日にやっと入学式ができて、そこからすぐ、野球部の活動が始まりました。平日は学校で練習、土日は遠征、それを繰り返すうちにあっという間に三年が過ぎていったような気がします。監督・部長の先生には本当にお世話になりました。基本的な技術だけでなく、ひとりで取り組める練習メニューを教えてくださったり、一緒にトレーニングをしてくださったり、そのおかげで多少のことではくじけなくなりました。三年になりエースとしての重圧に負けそうになった時は、自分はまだ変われると前向きにとらえてきました。

高校時代は人生の分岐点だと思いますが、在校生の皆さんには、高校でこれをやって良かったと言えるように、今を大切にしてほしいです。また、自己評価だけでなく他者評価も大事です。周りから注意されることはマイナスではなく、成長のためにプラスになることだと思います。私も高校時代の経験を活かして、職場の先輩方のような頼られる看護師になれるよう頑張っていきたいです。

第４１回　宮北祭

今年度の宮北祭は九月二十八・九日の二日間に渡って開催されました。「百華祭放～個々の花を咲かせよう～」をテーマに、生徒一人ひとりが活躍できた文化祭でした。不来方高校や宮古吹奏楽団等外部団体の御協力も得ながら、文化部・委員会の展示、各クラス企画、ステージ発表、サンマ焼き、食堂、バザー、もちまき等、様々な企画が催されました。おかげさまで多くのお客様に満足していただくことができました。

宮北祭　ステージ発表「よさこいソーラン」

◇編集後記◇

今年度も多くの方々のご支援により、昨年度に引き続き会報を発行することができました。事務局一同、心より感謝申し上げます。次号は創立七十周年記念事業の内容も含めた紙面作りをと考えております。また、会員の皆様の声も随時載せていきたいと考えておりますので、ご寄稿等よろしくお願いいたします。会員の皆様のますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

寄付のお願い

同窓会は生徒数減少にともなう収入の急減により、従来同様の活動を維持するのが厳しい現状にあります。

つきましては会員諸氏からも寄付を募りたいと存じます。

一口２，０００円ですが、ご都合に応じ、何口でも結構でございます。

ご厚志は下記宛お願い申し上げます。なお、振込の際は住所・氏名・卒業年度の記入をお願いいたします。

金融機関名：岩手県信用漁業協同組合連合会　田老支店
口座番号　：店番 330　　普通　1434500
フリガナ　　ｲﾜﾃｹﾝｼﾘﾂﾐﾔｺｷﾀｺｳﾄｳｶﾞｯｺｳﾄﾞｳｿｳｶｲ　ｶｲﾁｮｳ　ﾊﾀｹﾔﾏ　ｻﾄﾙ
名　　義　：岩手県立宮古北高等学校同窓会　会長　畠山　悟
※　恐れ入りますが振込手数料はご負担下さい。